

# 令和7年度事業報告

# I 一般事項

## 1. 第1回理事会

令和7年5月30日、10時30分から令和7年度第1回理事会を開催

### (1) 議決事項

第1号議案 令和6年度事業報告及び収支決算の承認に関する件

第2号議案 顧問の選任に関する件

第3号議案 定時評議員会の招集に関する件

### (2) その他

#### 1. 職務執行状況報告

第1回理事会における第2号議案（顧問選任の件）については、決議時点で候補者が逝去しており、無効であることを確認するため、定款第33条第2項の規定に基づく提案書を全理事及び監事に発し、全理事の同意及び監事より異議のない旨の回答を得て、令和7年6月12日に可決した。

## 2. 定時評議員会

令和7年6月19日、11時から令和7年度定時評議員会を開催

議決事項 第1号議案 令和6年度事業報告及び収支決算の承認に関する件

## 3. 第2回理事会

令和8年3月12日、16時から令和7年度第2回理事会を開催

### (1) 議決事項

第1号議案 令和8年度事業計画書及び収支予算書の承認に関する件

### (2) その他

#### 1. 職務執行状況報告

## 4. 顧問等及び職員

令和8年3月31日現在の役員、顧問等及び職員数は、次のとおりである。

役員		顧問等		職員	
理事長(常勤)	1	顧問(非常勤)	0	上席研究員	2
理事(非常勤)	5			理事長付部長	2
監事(非常勤)	1			総務部	9(1)
				広報事業部	1
				企画調査部	13(3)
				砂防フロンティア研究所	20(2)
				専門研究員	2
				研究第一部	9(1)
				研究第二部	9(1)
計	7	計	0	計	47(6)

(注) ( ) 内書は臨時職員等

## Ⅱ 調査研究等事項

### 事業概況

令和7年度は、公益目的支出計画に基づく公益目的事業（継続事業）を着実に実施するとともに、収益事業として定款に基づく調査・研究事業（受託）にも積極的に取り組んだ。

公益目的事業としては、先導的な調査・研究テーマに関する自主研究並びに民間・大学との共同研究を積極的に実施し、砂防指定地や土砂災害警戒区域等の砂防関連情報の整理・活用、土砂の有効利用や流域監視・観測システム向上、みどりの評価、国内外における危機管理方策の検討などに取り組むとともに、調査研究成果の情報提供のため、Web 発信や各種学会発表等を実施した。

また、「木村基金」による助成事業や（一財）日本宝くじ協会の助成を活用して「土砂災害警戒区域等を明示した現地表示看板」の整備を進める他、砂防関連行事への協力・支援等を幅広く実施した。

収益事業としては、定款に基づく調査・研究テーマに関する業務について積極的に取り組んだ。

土砂災害防止対策基本指針の変更を踏まえ、土砂災害警戒区域等の抽出精度向上及び指定促進に関する調査・研究を引き続き推進した。

また、危機管理に関する調査・研究は、土砂災害防止法と災害対策基本法の内容に加え、近年頻発する大規模土砂災害から得られた課題・教訓、今後想定される大規模地震を踏まえ、地域の防災力向上につながる取り組みを進めるとともに、豪雨や地震に伴う深層崩壊や地すべりによる天然ダム形成や決壊、同時多発的な土砂災害や地震後の豪雨による複合災害など、大規模土砂災害に対する中山間地域等の危機管理方策に関する検討を行った。

さらに、経済性、流域の状況等を考慮した砂防設備等の長寿命化・機能向上を図るための効果的な維持管理・修繕・改築手法及び除石・除木処理計画の策定、施設管理への三次元データやDXの活用、効率的な土砂や流木の処理方策、再生エネルギー分野との連携、都市山麓グリーンベルトやカーボンクレジット等GX（グリーントランスフォーメーション）の推進、土砂災害史料の整理及び歴史的・文化的価値を有する砂防設備の保全・利活用手法等に関する調査・研究に取り組んだ。

一方、民間と共同開発した「土砂災害警戒区域等設定支援システム及び管理システム」などの技術を積極的に活用し、「土砂災害警戒区域等の指定促進や管理業務」を支援するとともに、「地方自治体や国の機関が保有する砂防関連情報のデータベース化」等の業務にも引き続き取り組んだ。

## 令和7年度受託事業等内訳

(単位：千円)

委託者等別	件数	受託等金額
国土交通省	43	723,282
地方公共団体	27	173,729
民間	5	33,447
合計	75	930,458

### I. 委員会等の設置

令和7年度に設置した委員会等は、次のとおりである。

- 砂防指定地内等における大規模な土地形質変更に伴う技術検討委員会（常設）
- 砂防関係施設維持管理専門技術委員会（常設）
- 砂防関係指定地管理専門技術委員会（常設）
- 歴史・利活用専門技術委員会（常設）
- 砂防の技術・管理に関する研究会（共同事務局）
- 砂防の技術・管理に関する研究会分科会 砂防関係発生土の効率的な利活用に係るワーキンググループ
- 砂防の技術・管理に関する研究会分科会 能登半島地震対応に関する座談会
- 常願寺川砂防施設保存活用計画検討委員会（開催補助）
- 新名神高速道路 田上山のり面対策検討会（開催補助）

### II. 調査研究等の事業の概要

#### 1. 公益目的支出計画事業

##### [1] 調査研究及び助成事業（継続事業1）

##### (1) 調査研究

- ① 四国山地の大規模な土砂災害の研究（自主研究）
- ② 砂防防災資材等ストックヤードに関する研究（自主研究）
- ③ グリーンインフラ整備・管理に関する調査（自主研究）
- ④ 砂防ボランティアによる地区防災計画策定支援について（自主研究）
- ⑤ 諸外国における危機管理対応に関する事前準備状況調査（自主研究）
- ⑥ 土砂災害警戒区域等設定支援システム（急傾斜地の崩壊編）に関する研究（自主研究）
- ⑦ 土砂災害警戒区域等設定支援システム（地滑り編）に関する研究（自主研究）
- ⑧ 土砂災害警戒区域等設定支援システム（土石流編）に関する研究（自主共同研究）
- ⑨ 土砂災害警戒区域等設定支援システム（管理型調書作成ツール）機能改良（自主共同研究）

(2) 木村基金助成事業

令和7年度の助成事業として、下記の5事業に助成した。

助成事業テーマ	砂防組織変遷等の記録編纂に係る支援事業
実施期間	令和7年9月1日～令和7年12月26日
助成金額	金 773,630円
申請者	砂防組織経緯編纂会代表 森田 耕司
助成事業テーマ	砂防施工管理研究に係る支援事業
実施期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
助成金額	金 180,000円
申請者	砂防施工管理研究会代表 大池 太士
助成事業テーマ	砂防技術者教育の推進支援
実施期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
助成金額	金 3,600,000円
申請者	北海道大学大学院農学研究院 桂 真也助教外(計12名)
助成事業テーマ	砂防教育の推進支援
実施期間	令和7年5月1日～令和8年3月27日
助成金額	金 1,500,000円
申請者	砂防教育支援研究会代表 青木 勉
助成事業テーマ	海外砂防技術協力史に関する調査支援
実施期間	令和7年5月1日～令和8年3月20日
助成金額	金 1,000,000円
申請者	国際砂防協会会長 石川 芳治

助成金額計 7,053,630円

(3) 協賛・支援

1) 砂防ボランティア等に対する活動支援

- ① 砂防ボランティア全国連絡協議会への支援・協力
- ② 砂防ボランティア基金への支援・協力
- ③ 砂防施工管理研究会への支援・協力
- ④ 砂防新技術フォーラムへの支援・協力
- ⑤ 砂防図書館への支援・協力
- ⑥ (一社)国際砂防協会への支援・協力

2) 関係団体への協力・支援等

- ① 熊本県砂防ボランティア協会の講演会「斜面判定士認定に必要な内容、砂防に関する最新の話題・知見等について」(7.5.14)に講師として今井理事長を派遣
- ② 砂防学会関東支部の講習会(7.5.19)に講師として井上専門研究員を派遣

- ③ NPO 法人山口県防災・砂防ボランティア協会の講演会（7.5.20）に講師として蒲原上席研究員を派遣
- ④ 国土交通大学校の令和7年度専門課程「土砂災害防止対策（警戒避難等）研修」（7.5.21）に講師として西上席研究員を派遣
- ⑤ 岩手県県土整備部の「土砂災害警戒区域等の設定に関する講習会」（7.6.20）に講師として内山専門研究員を派遣
- ⑥ 国土交通省国土技術政策総合研究所の「高度な土砂災害対策に従事する地方整備局職員の育成支援プログラム」（7.6.25）に講師として山本理事長付部長を派遣
- ⑦ （一財）全国建設研修センターの令和7年度研修「土砂災害対策」（7.9.11）に講師として西上席研究員を派遣
- ⑧ 最上川・赤川水系砂防ボランティア協会の「砂防ボランティア技術講習会」（7.10.30）に講師として今井理事長を派遣
- ⑨ 砂防ボランティア協会（渡良瀬川・日光砂防・栃木県）による合同現地調査（7.11.17）に専門家として亀江研究所長を派遣
- ⑩ NPO 法人富山県砂防ボランティア協会の令和7年度「斜面判定士に関わる講習会（北陸信越地区）」（7.11.19）に講師として今井理事長を派遣
- ⑪ 神奈川県県土整備局河川下水道部の「かながわの砂防事業100周年記念講演会」（7.11.21）に講師として井上専門研究員を派遣
- ⑫ （一社）建設コンサルタンツ協会の「第16回砂防講習会」（7.11.26）に講師として蒲原上席研究員を派遣
- ⑬ 静岡県砂防ボランティア協会の研修会（8.1.28）に講師として蒲原上席研究員を派遣
- ⑭ 島根県砂防ボランティア協会の講習会（8.2.4）に講師として今井理事長を派遣
- ⑮ 近畿ブロック砂防ボランティア協会の「土砂災害に関する講習会」（8.2.6）に講師として今井理事長を派遣

### 3) 後援・協賛した行事

- 令和7年度土砂災害防止月間（7.6.1~30）
- 2025火山砂防フォーラム（7.10.30~31）
- 令和7年度「雪崩防災週間」（7.12.1~7）
- その他、砂防関係行事を後援、協賛した

## [2] 土砂災害防止のための周知・啓発等事業（継続事業2）

土砂災害から国民を守り、国土の保全と安全で快適な国民生活の向上に寄与するため、「土砂災害警戒区域等を明示した現地表示看板」を市町村に整備した。

## 2. 調査・研究等受託事業（収益事業）

### [1] 砂防指定地等及びその周辺の保全整備と管理に関する調査研究並びに情報提供、提言及び指導

- (1) 砂防指定地等の管理のあり方に関する検討 ----- 8件

- ・衛星画像を利用した土地利用の変化抽出等に関する検討
- (2) 砂防指定地等及びその周辺の管理に関する開発計画等の技術的指導 ----- 2件
- (3) 砂防えん堤等砂防施設の保全・管理に関する検討他
  - イ. 歴史的砂防設備の保全・利活用等に関する検討 ----- 2件
  - ロ. 経済性、流域の状況を考慮した砂防施設等の効果的な維持管理・修繕・改築方策等に関する検討 ----- 6件
  - ハ. 砂防設備の効率的な除石・除木処理方策に関する検討 ----- 1件
  - ニ. 施設管理への三次元データやD Xの活用
  - ホ. 都市山麓グリーンベルトやカーボンクレジット等G X（グリーントランスフォーメーション）の推進 ----- 3件
  
- [2] 砂防指定地等及びその周辺の危機管理体制の整備等に関する調査研究 ---- 22件
  - (1) 大規模土砂災害に対する危機管理のあり方に関する検討
  - (2) 大規模土砂災害を想定した中山間地域等の危機管理方策の検討
  - (3) 土砂災害防止のための地域防災力の向上方策に関する検討他
  
- [3] 砂防事業等に関連する地域の利用並びに活性化のための調査研究
  - (1) 砂防設備等を活用した地域活性化に関する検討 ----- 5件
  - (2) 土砂災害史料の整理とその利活用に関する検討 ----- 3件
  
- [4] 砂防指定地等及びその周辺の砂防事業に関わる情報の管理に関する調査研究
  - (1) 砂防指定地等砂防関連情報の管理システムの構築等 ----- 10件
  - (2) 土砂災害警戒区域等の Web 配信システムの運営他 ----- 7件
  
- [5] 砂防指定地等の指定・公示に関する調査研究
  - (1) 土砂災害警戒区域等の設定に関する照査 ----- 19件
  - (2) 基礎調査の技術マニュアルの策定、特定開発行為の許可に関する基準策定他 ----- 1件
  
- [6] 砂防指定地等の指定・公示に係る技術的支援等に関する調査研究
  - (1) 土砂災害警戒区域等設定支援システムの開発及び提供・支援
    - イ. 土砂災害警戒区域等設定支援システム貸与 ----- 985本
  - (2) 三次元数値地図作成の技術指導及び照査
    - イ. 三次元数値地図成果品の照査 ----- 32件